		介	護	保	険	料	減	免	申	請	書	保険す	皆番号	2	3	1				
フ	リガ	ナ									被保険者番号									
被仍	呆険者	氏名									生年月日	明治・	大正・時		年		月		日	
住 所 (電話番号															)					
減免を受けようとする 保険料の年度 減免を受けようとする保険料の網											る保険料の納其	期等 減免を受けようとする 保険料の額								
年度年							月分和	から	っ 年 月分まで							円				
1. 災害(被保険者以外の主たる生計維持者が被害を受けた場合は下記2の【主たる生計維持者】欄も記入。) (1) 被害の程度(該当する番号に○を付けてください。) (1) 居住する家屋に全壊(全焼又は流失)その他これらに類する被害を受けた。 ② 居住する家屋に半壊(半焼又は床上浸水)その他これらに類する被害を受けた。 (2) 被害を受けた目: 年 月 目  2. 所得減少 (1) 主たる生計維持者の収入減少理由(該当する理由に○を付けてください。) 事業休廃止・事業での損失・失業・主たる生計維持者の死亡・その他() は(2) (1)の理由が生じた日: 年 月 日 (3) 主たる生計維持者:被保険者本人・その他(「その他」の場合は【主たる生計維持者】欄も記入。)  【主たる生計維持者】 ○氏名:( ) ○被保険者との続柄:( ) ○生年月日:( 年 月 日) ○住所:被保険者と同じ・別住所( )  理 (4) 被保険者、主たる生計維持者及び世帯全員の合計所得状況:詳細は別添「所得申告書」参照。													)							
由	(1)		きされ		事施診	· 安等 <i>0</i>			 E	-	ヨから	年	月		Ηŧ	)				
(2) 拘禁の期間:       年月日から年月日まで         (あて先)名古屋市区長上記のとおり、関係書類を添えて、保険料の減額・免除を申請します。年月日       住所         大名																				
□ (八元) 加 田 田   14.4 - 14.1 - 14.1   14.1 - 14.1   14.1																				

<b>公</b> (文/) 发生懶					似为	伏止留万	舟	75						
上記の申請に	ついて下記のとお	部	長	課	長	課長補佐	担当							
起案	年	月 日												
決裁	年	月 日												
減免額合	計	円				ļ								
納期	年 月	年	月	年	月		左	F	月	:	年 月	年		月
減免前保険料額	円		円		円				円		円			円
(普徴切替後)	円		円		円				円		円			円
減 免 額	円		円		円				円		円			円
減免後保険料額	円		円		円				円		円			円